

子育て支援だより

「子育てワンポイントアドバイス」

第195回 『なぜSNSやゲーム、動画等にのめり込むの?』

こころの相談員 前田 里美

現代の子ども達は昔と違い幼少期から情報端末に触れ、それはもはや生活必需品と言えるかもしれません。しかしながら、ご存知の通りSNSやゲーム等には依存性もあり社会問題になっています。

最近では小学生でも動画配信にハマる子もいます。夜中の生配信を見る為に夜更かしをしたり課金をしたり、配信する側となって承認欲求を満たしたり。動画サイトでは関連したお勧めが次々と流され、つい見続けてしまう。また、ゲームの中で学校以外の人と繋がることは、犯罪に巻き込まれる危険性もはらんでいます。これらは生活のリズムが崩れる要因になり、「明け方まで起きている」「食事や入浴を省く」「自室にこもる」など、日常生活に支障をきたす前に制限するか、最初から与えない等、親のコントロールも必要だと思います。

もし、お子さんがそんな状態にあるなら考えてみませんか。《なぜその子はゲーム等にのめり込んでいるのか?》もしかするとゲーム等が楽しいからだけでなく、その子にとっては現実が嫌でそこが居場所になっている可能性があります。となると、それを否定するだけでは解決しないでしょう。例えばゲーム以外に楽しい事が見つければ、現実に居場所が出来れば、目標が見つければ、そこから抜け出せるかもしれません。SNSをせずにいられないのも、誰かと繋がってほしい、仲間外れになりたくない、という思いからかもしれません。

ゲーム依存治療で有名な久里浜医療センターのドクターは「子ども自身が気づき決断することで治療が始まる。」との考えで、親が指示や強制をしても本当の改善にはならないようです。お子さんとの対話で何か糸口が見つかるといいですね。

※前田相談員は、小学校・中学校などで相談活動を行っています。

朝日町障がい児リハビリテーション費用助成について

朝日町では、障がい児が言語や作業・理学療法などのリハビリテーションを受けた場合に月1,000円を上限に助成を行っております。

令和3年4月1日から令和4年3月31日までに実施したリハビリテーションの領収書を添えて、令和4年4月8日(金)までに子育て健康課へ申請してください。

なお、朝日町福祉医療(こども医療費)助成の対象となるリハビリテーションは対象外です。

問い合わせ先 子育て健康課 TEL 377-5652



3月の子育て支援事業



日程	時間	事業名	内容	対象	場所	予約	担当
3/11(金)・15(火)・18(金)・22(火)・25(金)・29(火)・4/5(火)・8(金)	10:00-12:00	あそび場	スキンシップ・ストレッチなどの遊び	発達がゆっくりの子どもと保護者	ほっとくらぶ	不要	ほっとくらぶ(377-3522)
3/16(水)・4/1(金)		ほっとする会の親の会	茶話会				

*最終ページに子育て健康課の子育て事業を掲載していますので、ご覧ください。

*問い合わせは、各担当者にご連絡ください。

*感染症等の蔓延状況により、変更、中止、休館となる場合があります。